

2019(平成 31)年度事業計画

I 予防接種、ワクチンの普及・啓発

ワクチンやワクチンが果たしている役割に関する正しい知識・情報の提供、“VPDゼロキャンペーン”の積極的な展開により、ワクチンに対する人々の理解を深め、予防接種がより広く行われるよう、主に以下の事業活動を行う。

1. 普及・啓発資料の作成・配布
2. 講演会、研修会等に対する助成及び協力
3. ホームページの充実
4. 学会やその他のメディアを活用した啓発活動

II ワクチン類の開発・改良の促進

国や公的機関等に協力して、ワクチン類の有用性の向上を図るため、主に以下の事業活動を行う。

1. ワクチンの有効性及び安全性に関する研究の助成
2. 外部研究者との交流
3. ワクチン株等の作製への協力

III 関係行政機関、関係団体との連絡・折衝、及び意見具申等

関係行政機関及び国内外関係諸団体等との連絡・折衝を図り、行政等の動向の把握に努めるとともに、例えば以下の各事項について必要に応じて、行政機関に対する意見具申や要望を行う。

- 1) 予防接種法、関係政省令等の改正関係
- 2) 新型インフルエンザ対策等関係
- 3) 生物学的製剤基準等、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器法)関係
- 4) ワクチンに関する産業ビジョン関係

IV 国際活動の推進

国や他の公益法人等の実施する国際協力プロジェクト、国際調和・国際展開活動等を支援し協力する。

V その他

2021年10月に協会創立75周年を迎えることから、記念事業としての「75周年誌」の作成に着手する。